



# あつたっ子

花の季節

115号

## 特集：安田文吉先生との座談会

### 日本の伝統文化と熱田を語る

昔は良かった・・・というよりも忘れてはいけない日本の良さやわれを熱く語って下さいました。熱田といえばお名前が必ずでてくる安田文吉先生と、久方ぶりにお会いでき楽しい座談会ができましたので、今回の特集にします。内容が多岐に渡ったためテーマに分けて掲載致します。

まずは一問一答です  
\* 2010年の名古屋城築城400年祭について

400年祭の影響を熱田としては特に受けないのでは。熱田自体が名古屋城より古いという自負を持っています。昔から門前町・宿場町・湊町・漁師町としての特色がすでに熱田にはあります。

\* 熱田に期待することは

歴史的にも復活できるものがあればいい。たとえば熱田から師崎までの船旅とか面白いですよ。また名古屋道の復活。熱田浜で上がった魚をいち早く運ぶための道。本町通で今はバイパスとして一部残っています。まきわら船も堀川で頑張ってください。

さて、あつたっ子探検隊は宿題が満載です！

### 目次

- ◆特集：安田文吉先生との座談会
- ◆熱田ぐるりんウォーキング
- ◆あつたっ子MAP
- ◆熱田飛行機物語
- ◆熱田環境取材記：日本ガイシ
- ◆堀川生物スケッチ
- ◆楽しんで美術館・博物館
- ◆なごや環境大学報告：最終回
- ◆行事予定・お知らせ



熱田蓬萊軒にて  
1月12日(土)

熱田出身の南山大学人文学部日本文化学科教授。浄瑠璃の研究家として知られ、歌舞伎作品・浄瑠璃作品を調査研究。徳川宗春の研究でも有名。

尾張熱田  
**あつたっ子**

本店  
名古屋市熱田区伝馬一丁目4番7  
682-0025

●モル九番店 681-0005 ●尾頭橋 332-4414  
●内田橋店/ 692-1273

七里の渡し  
餅炭で大納言  
小豆を包み  
した一歩路案  
しきたり

●賞状  
●上級  
●中級  
●初級



## \* 正月について

最近では正月に晴れ着を着なくなりました。地下鉄に乗っても三が日ほとんど見かけない。昔、正月3日間は晴れの日として蘇りの日とした。そのためにもお屠蘇をいただく風習があります。

災いをとり去ってよみがえるというのは、稲作文化からきています。(稲は一年毎に植え秋には刈り取るため)。各地の祭りともつながり、春祭り秋祭りと田楽・地歌舞伎を行うところもあります。例：毛越寺 正月二十日夜祭

三が日は日常的なことはおこなわない。そのためにおせち料理を作り食卓の準備もおこなわない。1月1日を「いちげついちじつ」とも言います。



## \* 正月の熱田神宮

・西門には凧を売っていた。凧子凧。長い距離を上げることを競った。東門にはおでん屋や見世物小屋が並んだ。

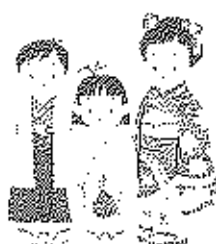
## \* 熱田界限

・上知我麻神社・・・原太夫社とも呼ばれ太鼓の神様とも言われる。天の岩戸の前でアメノウズメノミコトの踊りに太鼓を打ったと伝えられ、その太鼓があったそうです。また旅の神様とも言われています。

## \* 伊勢の御遷宮と熱田の御遷宮

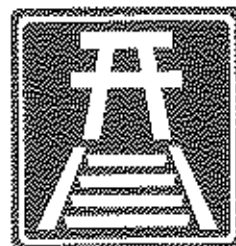
・伊勢の五十鈴川にかかる宇治橋の外と内の鳥居について。内側の鳥居は内宮旧正殿の棟持柱が用いられ、外側は外宮のものが使われます。20年後には内側の鳥居は鈴鹿峠の「関の追分」、外側の鳥居は桑名の七里の渡し鳥居になります。最後は表札になるのですが、希望者が多くてなかなか手に入らないとのこと。

・子供の頃熱田神宮のご遷宮をお手伝いしたことがあるそうです。同級生で草薙の剣を見たという同級生もいたそうですが、本当かどうかは今となっては謎。



お話しをしたのが1月でしたので、話題はお正月についてが多かったですね。話題の豊富なことには毎回びっくりです。(事務局談)

熱田には仏具屋さんがとても多く先生のご実家の生業もそうだったとか。熱田百ヶ寺とも関係しているのでしょうか。



・正月の遊び・・・昔は凧・双六・羽根突き・福笑とみんなで遊ぶのが主流でした

・初詣・・・平安の頃から始まったとされる。  
・お年玉・・・霊魂のこと。年神さま(恵方)の力をいただく。饅餅を神に供えておさがりをいただくことをお年玉といった(魂=玉)。昔は品物でもらう事があり、扇・小刀・短刀・筆・紙など仕事にまつわるものを頂いた。

・小正月・・・今は祝う事は無くなりましたが15日にせち汁をいただく。鯨の吸い物。鯨は三味線のバチや油など捨てるところが無い。力強さの象徴でもあった。



## \* 万歳について

三河と尾張がこの地方の万歳。尾張は大和万歳といわれ、三河は御殿万歳といわれる。徳川家康が江戸城元旦の開門の儀式や、城に入る時に先頭で三河万歳を演じさせた。また三河万歳が全国を廻ったため有名。尾張万歳は江戸ではなく伊勢・紀伊・本曾などを廻り舞台芸能として変化していった。境目は豊橋あたり。昔は名古屋市でも各家々を廻ってきて、いくつも重なるとお断りするのにな「祝いました」というのが粋だった。これは万歳をおこなっていた知多の百姓達が生業というよりも趣味で行っていたため、気を悪くさせないための返事。これに対して「おめでとう」と言って家を廻っていく風習があった。

## 熱田ぐるりんウォーキング(3/30)

3月30日(日)午前、熱田区まちづくり協議会・堀川にぎわいづくり専門委員会の主催で「熱田ぐるりんウォーキング〜いにしへの熱田百ヶ寺巡り〜」が開催されました(参加者:150名強、ボランティア50名)。堀川まちネットも、この行事に協力しました。

この行事は、「あつたつ子111号」の特集「寺町熱田」熱田百ヶ寺をヒントにして企画されたものです。

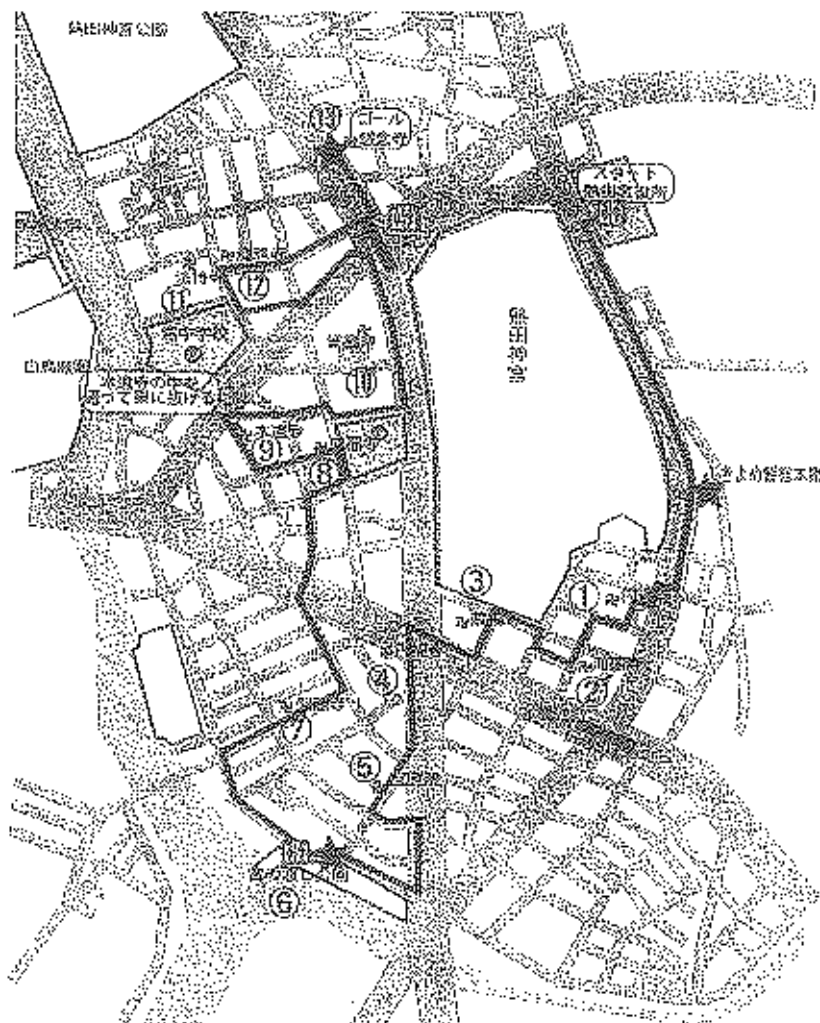
幸いにも雨も降らず、快適なウォーキングでした。幾つかのお寺のご好意で、普段は見学できない寺内も見せて頂けたし、桜も満開で花見を兼ねたウォーキングでした。

宮の渡し公園では、本曾川鵜飼の鵜匠による鵜飼の説明もありました。鵜匠の「堀川でも鵜飼ができることを願っている」という言葉が印象的でした。堀川まちネットでも、堀川の浄化を願っての活動を続けて行くつもりです。



宮の渡し公園で鵜匠の説明を聴く参加者

お寺巡りのウォーキングコース(堀川にぎわいづくり専門委員会提供)



### コース

- ①円通寺:通称秋葉山といい、12月の火渡り神事は有名。
- ②海國寺:東加藤家の菩提寺。紫衣が許された格式高い寺。
- ③蔵福寺:七里の渡し航行にも使われた時の鐘を設置。
- ④円福寺:足利六代將軍義教の連歌懐紙など文化財が多い。
- ⑤宝勝院:重要文化財の阿弥陀如来立像がある。
- ⑥宮の渡し公園:熱田常夜灯、熱田の時の鐘
- ⑦聖徳寺:漁夫の網にかかったという聖徳太子像(県指定文化財)がある。
- ⑧成福寺:江戸時代、太平洋を漂流した船長重吉建立の舟形の碑がある。
- ⑨本遠寺:白蓮の弟子日澄上人が熱田神宮内の法華堂を本堂として当寺を建立。
- ⑩誓願寺:尼寺。源頼朝生誕の産湯が境内に残っている。
- ⑪法持寺:弘法太子自刻の地藏菩薩像を本尊として建立したのが始まり。
- ⑫龍珠寺:西加藤家の加藤延隆が建立。
- ⑬慈念寺:薬師堂にある阿弥陀如来座像は魅力的。

〔名古屋と熱田に関する郷土資料〕

- 年中、取り揃えています。
- 史跡あつた 860円
- 熱田断絶物語 860円
- 名古屋言葉辞典 1200円
- 名古屋の史跡と文化財 1600円
- 名古屋方言の研究 2900円

### 泰文堂書店 発売元

- 日比野店(日比野地下駅直結) ☎682-3797
- 森後店(JR熱田駅前) ☎682-2575
- 神宮前店(名鉄パレ4階) ☎683-2378
- 新浜店(少子町駅前2階) ☎811-3312



### カフェギャラリー

50%

歌声喫茶・コンサート  
名古屋文化教室開校中  
☎052-682-2623  
住所:熱田区中田町1-10  
日祝 定休日

#### ◆ギャラリー展示予定

- ◆3/31(月)~4/19(土) 舟橋勝博油絵展「人生もう一度」
- ◆4/21(月)~5/10(土) 織しのこけ玉展 服部幸弘・妙子
- ◆5/12(月)~5/31(土) 山下隆蔵絵画展

**お肉のさわだ**  
住所:熱田区三番町3-2  
☎:052-651-1129  
営業時間:9:00~19:30  
定休日:日曜日

空間を彩るリフォーム  
L'espace  
不二木材工業株式会社  
☎0120-46-2600

- 【行事予定】**
- ・4/8花まつり(各寺院)
  - ・4/20宮の渡し公園・堀川一斉清掃
  - ・4/22聖徳太子祭:聖徳寺(大瀬子町)
  - ・5/1舞楽神事:熱田神宮
  - ・5/4酔笑人神事:熱田神宮
  - ・5/5神輿渡御神事:熱田神宮
  - ・5/8花のとう:熱田神宮東門
  - ・5/18宮の渡し公園・堀川一斉清掃
  - ・5/13御衣祭:熱田神宮
  - ・6/1井戸のぞき:高蔵繪御子神社
  - ・6/5熱田まつり:熱田神宮
  - ・6/15宮の渡し公園・堀川一斉清掃
  - ・7/19堀川まつり:水掛祭
  - ・7/26堀川まつり:本祭



## あつたっ子MAP (熱田界隈のお店)

- 凡例**
- ☐:コンビニ
  - ☐:喫茶店
  - ☐:スーパー
  - ☐:お菓子
  - ☐:食事
  - ☐:電器店
  - ☐:銀行
  - ☐:病院
  - ☐:薬局
  - ☐:商店
  - ☐:書店
  - ☐:寺院
  - ☐:神社
  - ☐:加圧バス
  - ☐:郵便局
  - ☐:学校
  - ☐:温泉
  - ☐:ホテル・旅館

熱田区の主要な駅界隈のミニウォーキングコース(①~⑨)を掲載してみました。熱田の街を散策してみませんか。

- あつたっ子配布先**
- アートスペース223
  - 熱田区役所
  - 熱田生涯学習センター
  - 熱田神宮宝物館
  - 熱田図書館
  - 伊勢屋本店花水亭
  - 賀城園
  - 金山観光案内所
  - フードステーションカネキン とみだ
  - 亀屋芳広本店
  - サイプレスガーデンホテル
  - お肉のさわだ
  - ジョイフル&ウェルワン
  - 松月
  - しょうぶ苑
  - 白鳥コミセン
  - 白鳥庭園
  - JR熱田
  - ずい
  - ZEN ZERO
  - 泰文堂(日比野)
  - 泰文堂(熱田)
  - 大乗教
  - 地下鉄:西高蔵
  - 地下鉄:神宮西
  - 地下鉄:伝馬町
  - 地下鉄:日比野
  - 東京三菱UFJ銀行
  - 喫茶とき
  - 名古屋学院大学
  - 名古屋都市センター
  - 発達センターあつた
  - 花いちりん
  - 福洋マンション
  - 不二木材工業
  - ぶらな
  - 蓬菜軒(本店、南門店)
  - ホテル 深水苑
  - ホテル エクセルイン
  - 宮の渡公園
  - 名鉄神宮前
  - 名南診療所
  - 郵便局
  - 熱田駅前郵便局
  - 熱田神宮西郵便局
  - 一番町郵便局
  - 沢上郵便局
  - 三本松郵便局
  - 大室郵便局
  - 千年郵便局
  - 日比野郵便局
  - 六番町郵便局
  - 喫茶 ヨシ



## 熱田飛行機物語①-ロケット戦闘機

名古屋航空技術  
巻島 守

女子挺身隊らの努力で完成した風船爆弾でしたが、日米とも秘密にしたため成果もわからず、要領を得ないまま昭和20年の春を迎え、偏西風が弱まると共に製造中止となりました。(風船爆弾で使った)余ったこんにやくは、ご飯とまぜられ工員らのご馳走になったそうです。

同じころ熱田兵器工場に隣接する日本ガイ



復元された三菱重工小牧工場に展示されているロケット戦闘機;秋水(しゅうすい)

シでは、ロケット戦闘機開発の協力要請を受けていました。ロケットの高熱噴射に耐えられるセラミック皮膜、燃料の過酸化水素濃縮機器、耐酸陶磁器の製造でした。陶土に含まれる鉄分を除去する技術を日本ガイシから指導を受け、業者はロケット燃料貯蔵大甕を量産しました。(続く)



ロケット燃料の貯蔵用として生産された呂号陶器。歴史的遺産として常滑市に現存(参考資料:松岡久光著日本初のロケット戦闘機秋水による)

## 熱田環境取材記②-日本ガイシ

取材:IT&amp;祭門

日本ガイシは、セラミックス産業では世界有数の企業です。本社工場は、新堀川をはさんで熱田区(六野町)と瑞穂区(須田町)にまたがっています。

基本的に製品を他企業に納める素材・部品メーカーなので、一般市民にはなじみが薄く、黒子役(頂いた携帯ストラップも黒子のマスコットがついていました)といったところでしょう。

環境に資する製品としては、①自動車排ガス浄化装置、②不安定な風力発電用の蓄電池、③セラミックス膜浄水システム(唯一市民向けの製品家庭浄水器もあります)があります。

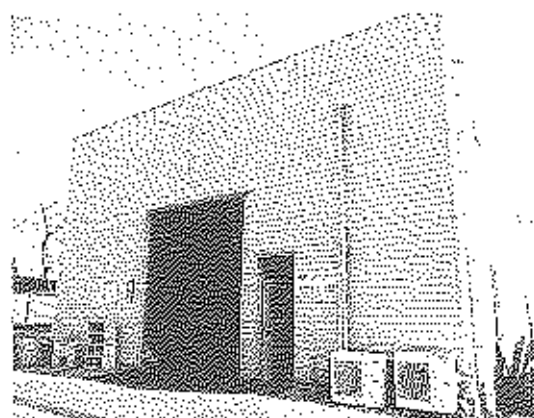
悩みとして、環境に貢献できる製品を世に出せば出すほど、それだけ製造工程でCO2を発生するというジレンマがあるが、CO2削減の努力をしているとのこと。

社内での環境への取組みとして、化学物質対策、ゴミ対策、社員環境教育に力をいれているとのこと。また、社会貢献にも力をい

れているとのこと(留学生センター、出前授業など)。

写真は、熱田工場のゴミの徹底分別を行っているリサイクルヤード(総面積 375m<sup>2</sup>)です。

大企業の環境取組みは、生半可なものでないとの印象を受けた取材でした。



リサイクルヤードの全景

## 堀川生物スケッチ：イソヒヨドリ（磯鷲）

日本野鳥の会 間下 浩之

街中にはヒヨドリがスズメほど多くいますが、イソヒヨドリは数少なく、海岸近くに生息しています。

冬場に川に沿って岐阜県でも見ました。

この写真は名鉄堀川駅跡に桜の咲く頃、普段聞きなれない良しさえずりにカメラを持って出た時の1枚です。

全長23cmで、全体に青藍色ですが、腹が赤褐色で、ヒヨドリと名がついていますが、割合美しく、啼声も良いです。

ですが滅多に見つかりません。以前堀川クルーズの時に、白鳥橋と犀頭橋の近くで仲間と運良く見ることができました。

この鳥は川辺のビル、名城石崖、歴根

などの先に止まるのが好きみたいですので、堀川の左右のビル屋上を探して下さい。

(白黒写真のため、美しさを表現できないことをお許し下さい。編集部)



イソヒヨドリの成鳥雄

## 楽しんで美術館・博物館

取材：せぶん

## ★北斎展 名古屋市美術館

北斎は、オランダ商館長からの発注をうけて肉筆画を描いたそうです。肉筆画は初めて見たけど、とにかく色がものすごく綺麗。

かなり洋風画への関心がたかく、ひらがなによる落款がアルファベットの筆記体のように記されているので「ひらがな落款洋風画」といわれる物があり、ぱっと見わからないけど、首を横にしてみると、あっ、ひらがなだって解りおもしろい。あと、遠近法や、陰影もよく使っていた。

空中から眺めた東海道を、江戸から京都まで、四角い画面に街道をねじまげてあるのが、なんじゃこりやって思うけど、今でこそ地図を知ってるからで、昔の人は、かなり驚いたでしょうね。

八十三歳の北斎に、出口はこっちだよ〜と見送られて北斎ワールドを後にしました。

そうそう、米粒に雀を2羽描くとゆう逸話があるそうです。すごい感性と技のかたまりの様な人だったんですね。



花見

### なごや環境大学報告 (3/16)

#### ☆「名古屋の堀川」最終回が終了

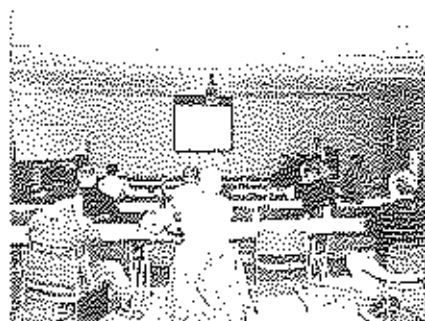
3月16日(日)午後、熱田区役所会議室において、なごや環境大学「名古屋の堀川」の第7回講座(最終回)を、講師に斯界の第一人者である中部大学松尾直規教授をお招きして行いました。

松尾先生は「堀川と中川運河の水環境と今後」という演題で、スライドを中心として①堀川の水環境の現況、②中川運河の水環境の現況、③中川運河導水が堀川へ及ぼす影響、④堀川・中川運河の水環境に関する課題と対応、の内容を講義されました。

講義は、ご自身の研究成果を交えながらも、我々素人にもわかりやすく、かつ示唆に富むも

ので、講座の最終回にふさわしい内容でした。

松尾先生は、最後に堀川・中川運河の改善とまちづくりの連携を提言されており、堀川まちネットの今後の進展にとって大いに参考になる講義でした。



講義風景のひとつ

#### あつたっ子お奨め情報

★「モディリアーニ展」読者プレゼント 2名1組 計10組様 葉書にて受付(先着順・住所氏名を明記)4月20日まで受付。発送をもって当選といたします。名古屋市美術館 4月5日～6月1日。名古屋市美術館開

館20周年を記念して開催。日本初公開作品多数を含む。約60点の名作。

★「初公開 松坂屋京都染織参考館の名品 小袖 江戸のオートクチュール展」名古屋市博物館 4月26日～6月8日。一般当日:1200円

【編集後記】◆久しぶりに安田先生の楽しいお話を聞く事が出来ました。堀川まちネットの相談役も快諾いただいて早3年。中日新聞の小出さんも熱田出身とのことで次回一緒に座談会などできるといいですね。シンポジウムもいいなあ。(和歌やっこ)◆さあ、いよいよ桜の季節です。ウキウキしますねえ。お花見行かなくちゃね。「杉本 健吉展」、「モディリアーニ展」などなど楽しみもいっぱい。忙しくなりそうです。(せぶん)◆今回は大企業の環境取材。今後、大小取り混ぜての取材をします。(IF)◆あつたっ子編集部から見る桜は満開です！ウォーキングには絶好の季節ですね。(◎^0^◎)熱田のまちの再発見に出かけますか。p(^\_^)q(祭門)

あつたっ子は、「熱田って素晴らしい、それをあなたに伝えたい。」とあなたへおくるミニコミ紙です。あつたっ子は1985年9月25日創刊以来、熱田周辺の歴史とまちを見守り後世に伝えるため、研究・活動しているボランティアで構成されています。

〒456-0024



名古屋市熱田区森後町7-14沼田ビル3階  
NPO法人堀川まちネット内

TEL・FAX(052)682-5008 ミニコミ紙 あつたっ子編集部

堀川まちネットのホームページは<http://horkowamechi.net/>です。

### 御座船で食事&堀川遊覧

乗合船(お一人様でもOK!)

大人3,980円  
(中学生以上)  
中人2,000  
(小学生)  
幼児1,200円



### 東山カチーン

お問い合わせ・申し込みは  
TEL 052-781-3111(代)

〒464-0804  
名古屋市千種区東山元町3-17

※予約制 平日は夜のみ  
土日祝は昼も運行

広告のお願い

1/4コマ ¥2,000  
1/2コマ ¥4,000  
1コマ ¥8,000  
表紙・裏表紙  
1コマ ¥10,000  
後援金費  
年 ¥1,000  
(あつたっ子郵送含む)